

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2014
June

No. 147

6



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

県本部通信

No. 147

目次

■事業のうごき..... 1

■インフォメーション..... 2~5

■農業チャレンジャー..... 6~7

JA碓氷安中管内

中澤 貴彦さん

■がんばってまーす！..... 8

JA太田市

営農部 農畜産課

星野 隼人さん

■畜産ダイジェスト..... 9~11

■青果物7月の見通し..... 12

■花木流通センター便り..... 13

■アートクッキング..... 裏表紙

今月の表紙



アジサイ (紫陽花)

初夏または梅雨時期の風物詩として広く親しまれているアジサイ。その名前は、青い花が集まっているという意味の「集真藍（アツサイ）」からきているそうです。花言葉は、「辛抱強い愛情」「元気な女性」など。



事業のうごき ⑥

営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜振興計画の作成と生産支援
- J A 営農経済活動の導入・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良 E T 卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく 荒粉・精粉出荷販売推進(入札の実施)

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 共計生梅販売 (6月末日迄)
- 共計赤じそ販売 (7月上旬迄)
- 共計県統一規格きゅうり販売 (7月末日迄)
- 共計バンダム販売 (7月末日迄)
- 共計にがうり販売 (9月末日迄)

販売促進課

- 春夏野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 雪害によるハウス建替資材の手配及び早期納入
- 雪害による出荷資材対応
- 青果物用予冷库推進 (パナソニック)
- 夏用出荷資材予約・当用推進
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等)
- AKライナー・ノンステーブル段ボールへの切替推進
- ネポン暖房機第1期予約推進 (4月～6月)
- 廃プラスチック適正処理推進
- 夏秋蒔用種子推進

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
6月6日(金)～9日(月)
初夏のガーデニングフェア
- ☆愛菜館
6月27日(金)～30日(月)
リニューアル感謝フェア
6月8日(日)、18日(水)、28日(土)
8の日 お米特売
- 造園工事推進

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- 水稻農薬推進

農業機械課

- 丸山サンクスキャンペーン (周年)

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 生花利用拡大運動推進 (周年)
- メロン推進 (6月)
- 「上州もみ切りうどん」・
「四季のめん詰合せ」推進 (6～7月)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- J A - S S サマーキャンペーン (6～7月)

ガス課

- クミアイガス器具キャンペーン
- ガス器具キャンペーン



藪塚こだま西瓜試食販売会
(5.3 花木流通センター・愛菜館)

■産地ブランドの確立と販売力強化を図る

5月3日(土)、当県本部はJA太田市と共催し、「藪塚こだま西瓜試食販売会」を開催しました。今年から名称を「藪塚こだま西瓜」とし、地域団体商標の認定を目指すとともに、出荷資材等も一新しています。出荷は7月中旬まで。雪害の影響で出荷量が半減するも、生産者とJAが団結し、消費拡大に取り組んでいます。会場は、甘くて美味しい小玉スイカを買い求める来場者で賑わいました。



コンプライアンス推進全体職員研修会
(5.7・9 JAビル)
平成26年度労働災害防止基礎研修会
(5.20 JAビル)

■コンプライアンス意識の向上を図る

5月7日(水)・9日(金)、コンプライアンス推進部主催の「コンプライアンス推進全体職員研修会」が開催され、今年度の推進・リスク管理実施計画について説明が行われました。また、前年度のリスク事案の約半数が労働災害であったことから、20日(火)には管理職を対象とした「平成26年度労働災害防止基礎研修会」が開催され、防止対策について講演が行われました。



TACシステム操作研修会
(5.9 JAビル)

■担い手対応活動に特化したシステムを活用

5月9日(金)、営農総合支援センター主催の「TACシステム操作研修会」が開催され、4JA8名が参加しました。TACシステムとは、担当者が基本的な活動サイクルを習得するのに必要なOJT機能と、担い手情報や面談記録内容を蓄積・共有・活用・分析するためのマーケティング機能を備えた全農の管理するWebシステムです。研修会では、パソコンを使用し、一連の操作方法を実践的に学びました。



JA太田市沢野支所竣工式
(5.9 JA太田市沢野支所)

■期待の新支店 完成を祝う

5月9日(金)、「JA太田市沢野支所竣工式」が執り行われ、施主代行を務めた当県本部も出席しました。老朽化に伴い新築された沢野支所は、温度・湿度・換気を自動管理する最新の空調設備で、利用者及び職員が一年を通して過ごしやすい空間となっています。また、憩いの場である組合員コーナーや車路幅に余裕のある駐車場を設けることで、利用者のニーズに合わせた新しい支所として期待されています。



春の新築そっくりさん リフォーム体験会&パネル写真展
(5.9～11 花木流通センター)



さつまいも・ネギ栽培講習会
(5.10 花木流通センター)
なす・きゅうり・トマト仕立て方講習会
(5.17・18 花木流通センター収穫体験農園)

■住まいのイベント連日開催

5月9日(金)～11日(日)の3日間、当県本部は住友不動産(株)と共催し、「春の新築そっくりさん リフォーム体験会&パネル写真展」を開催しました。会場となった花木流通センターのお客ホール内には、県内の施工事例のパネル写真や最新水廻りの実物が数多く展示されていました。また、リフォームの相談が無料でできるとあって、担当者の説明を熱心に聞く来場者の姿も多く見られました。

■家庭菜園のコツを学ぶ

5月10日(土)、花木流通センター主催の「さつまいも・ネギ栽培講習会」が開催されました。当日は、生産者の加藤氏を講師に迎え、講義及び実演が行われました。また、17日(土)・18日(日)には、「なす・きゅうり・トマト仕立て方講習会」も開催され、参加者はメモを取りながら熱心に受講していました。初心者から経験者まで幅広い層に対応した内容となっており、延べ230名が参加しました。



J A たかさき長野支店竣工式
(5.12 J A たかさき長野支店)



平成26年度群馬県小麦立毛検討会
(5.30 県内圃場)

■農業振興の拠点 新支店完成

5月12日(月)、「J A たかさき長野支店竣工式」が執り行われ、施主代行を務めた当県本部も出席しました。式典で挨拶に立った井田組合長は、「新しい支店の完成を、農を基盤とした地域振興に繋げたい。」と述べ、竣工を祝いました。老朽化に伴い新築された長野支所は、談話室や大会議室を設けることで、利用者がコミュニケーションを図ることのできる憩いの場としても期待されています。

■小麦の安定生産に向けて

5月30日(金)、平成26年産の本県小麦の生育状況を製粉会社等の実需者に直接観察してもらい、生産団体や行政を交えて意見交換を行うとともに、本県産小麦への要望を把握し、販売促進に寄与することを目的とした「平成26年度群馬県小麦立毛検討会」が開催されました。この検討会は、県・中央会主催、当県本部協力のもと行われ、参加者による県内圃場の作柄調査や作況及び要望についての議論が行われました。



平成26年度土壌・肥料基礎技術研修会
(5.22 J A東日本くみあい飼料(株)大間々肥料工場)



第8回J Aグループ群馬農産物検査協議会 通常総会
(5.27 J Aビル)
群馬県農協穀類乾燥調製(貯蔵)施設協議会第23回通常総会
(5.28 J Aビル)

■基礎知識の習得に励む

5月22日(土)、土壌診断センター主催の「平成26年度土壌・肥料基礎技術研修会」が開催され、各J Aの営農経済渉外担当者・営農指導員・購買担当者等が参加しました。この研修会は、土壌診断の普及と適正肥料による系統肥料事業の取り扱い拡大を目的としており、土壌・肥料技術や土壌診断項目の講習や、肥料工場見学、施肥設計法の研修などが行われました。

■運営向上と改善を図る

5月27日(火)、「第8回J Aグループ群馬農産物検査協議会通常総会」が、5月28日(水)、「群馬県農協穀類乾燥調製(貯蔵)施設協議会第23回通常総会」がそれぞれ開催され、上程された議案は全て可決承認されました。総会後には、第7回大規模乾燥調製施設運営管理・環境整備コンクールの表彰が行われ、優秀な成績を収めたJ Aに対し、賞状と記念品が授与されました。



関東甲信越地区牛削蹄競技大会
(5.30 渋川家畜市場)



第26回ぐんまこんにゃく祭り
(5.31 ららん藤岡)

■群馬県勢大健闘 全国大会へ

5月30日(金)、関東甲信越地区装削蹄師会主催、当県本部後援の「関東甲信越地区牛削蹄競技大会」が開催されました。この大会は、会員牛削蹄師の技術向上を図ることを目的としており、5県11名が出場しました。競技の結果、本県代表の2名が上位を獲得し、最優秀賞の藤田太郎さんと優秀賞の川口桂介さんが、11月に茨城県で開催される全国大会への出場を決めました。

■こんにゃくの知識普及と消費拡大を図る

5月31日(土)、「第26回ぐんまこんにゃく祭り」が開催され、本県の特産物であるこんにゃくの消費拡大を図るべく試食販売等が行われました。当県本部が事務局を務める群馬県蒟蒻生産協会では、こんにゃくの種芋300袋を無料配布すると共に、種芋を植えてくださった方の中から抽選で蒟蒻製品等が当たるプレゼントキャンペーンを展開。多くの来場者で賑わいました。

■みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
楽しく学ぼう! 田植え体験/J A碓氷安中	※ 6月29日(日)	AM 8:00~8:30
頑張るママを応援! 「J A共済アンパンマン こどもクラブセミナー」/J A共済連	6月30日(月)	PM 9:00~9:30
	※ 7月 6日(日)	AM 8:00~8:30



三隅 有里子アナ

JA-SS 群馬県内 JA-SS

給油して当てよう!! サマーキャンペーン

2014.6.1⑩-7.31⑩

群馬県内JA-SSで合計**1,810⑩**に**当たる!!**
 期間中、SS店頭にてガソリン・軽油をご購入のレシート
 3,000円以上を応募用紙に貼って応募しよう!!

10名様 給油して当てよう!!
 一度は泊まってみよう!!
草津温泉ホテル櫻井
新客殿 特別室 ペア宿泊券5組

2名様 1,000名様に
 たっぷり、ほっこり
群馬県産米 あさひの夢
 5kg/1袋

応募用紙に必要事項をご記入の上、
 平成26年8月3日(日)
 までに、SS店頭の応募箱に
 ご投函ください。

許諾 26-100185号

応募方法など詳しくは店頭備え付けの応募用紙またはキャンペーン参加のJA-SSまでお問い合わせください。

夏の特別推進

蒟蒻詰合せセット

Aセット **甘味セット**

和穀の郷 麦とろ麺

お願い…
 商品の都合により、パッケージ・
 品名・量目等が
 かわることがあ
 りますので、ご
 了承下さい。

※写真はイメージです

ご注文はJA・全農へ

お問い合わせ先 **JA全農ぐんま 米麦特産課**
TEL 027-220-2251

住まいの大リフォーム博 2014

7/5・6 日 AM10:00・PM5:00
 入場無料 予約不要
 in 群馬県協ビル(JAビル)1F 大ホール
 住所/前橋市亀里町131⑨

建て替え・リフォームをお考えの方、必見です!JAの施主代行方式

風水セミナー座談会 開催 7/6(日) 1日限定

建築士による 無料リフォーム相談

無料耐震診断 詳しいアドバイスを致します!

協賛メーカー 住宅設備機器展示

「そっくりさん」実例写真展示

住まいの大リフォーム博にご来場の方全員に、
 「新築そっくりさん」の詳しい資料を差し上げます。

お問い合わせは
JA全農ぐんま 施設住宅課
☎027-220-2294

施主代行	JA全農ぐんま 施設住宅課
施工	住友不動産株式会社 住宅再生事業本部

AGRI MACHINE FAIR 2014

最高の一台を見つけよう!

魅力とやりがいのある群馬の農業生産振興を目指して…。

アグリマシンフェア 2014

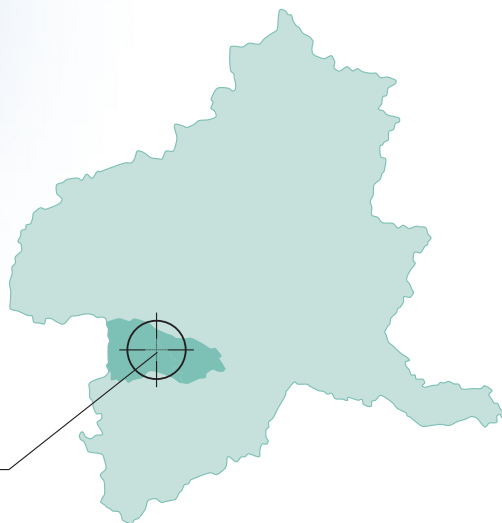
日時 **2014年 7月19⑩・20⑩日**
 雨天決行 **AM9:00・PM4:00**

第38回 農業機械大展示即売会
 同時開催 **JA全農ぐんま 自動車展示会**

開催場所 **JA全農ぐんま 総合センター内特設会場**
 主催 **JA・JA全農ぐんま**
 お問い合わせ **JA全農ぐんま 農業機械課 TEL.027(220)2312**

農業 チャレンジャー

JA碓氷安中管内



厳しい状況に屈することなく前進

JA碓氷安中管内 中澤 貴彦 さん



中澤 貴彦(なかざわ・たかひこ)さん

1984年生まれ、30歳。
群馬県鉢物研究会に所属。
栽培面積：40a
趣味：読書・スノーボード

農業は自分の 性に合った生き方

今回のチャレンジャーは、JA碓氷安中管内で花壇苗と野菜苗の生産を行う中澤さんです。「父の代から花壇苗をつくっています。高校生の時に農業の道へ進むことを考え始め、大学を卒業後すぐに就農しました。自分の性格上、スーツを着てデスクワークをするよりも、自分の手でものを作り出す農業に魅力を感じたのです。」と中澤さん。

就農して今年で10年目。当初は慣れない作業に体が追い付かず苦労したそうです。「1年間で10kg痩せました。あの頃は、両親に教えてもらいながら作業を覚えるのに必死でしたね。」と話してくれました。

豪雪による被害

中澤さんの農場では、秋の花壇苗（パンジー・ビオラ・アリッサム等）を中心に、春は野菜苗と芝苗の生産を行っています。「今は、品質で1位を目指すより、全てが2位クラスになれるよう努力しています。まずは、良品質なものを安定的に生産す

ることが重要ですから。」と中澤さん。

しかし、今年の豪雪によりハウスの8割が倒壊。解体と片付けが主な作業となっています。「規模拡大を視野に入れ、いろいろと構想を練っていた矢先の災害でした。しかし、なってしまったものはしょうがない。立ち止まっても、得るものは何也没有せん。施設に関して、一から見直すチャンスだと思い、再建に向けてやっていくしかないですね。」と話してくれました。

新しいことへの挑戦

最後に今後の展望を伺うと、「主力の花壇苗の他にも、自分の趣味も兼ねてマイナーな植物を栽培しています。そういうものほど手間がかかりますのですが、それが楽しみでもあります。少量ではありますが、新しいもの・珍しいものにも着手していきたいと思っています。また、今年は雪害の影響できゅうり苗の栽培が出来ませんでした。復旧後は、きゅうりの接木苗にチャレンジしたいです。」と話してくれました。

前向きな姿勢で農業に従事する中澤さん。今後の活躍が期待されます。



1 「仕事もプライベートも活動的に取り組みたい」と中澤さん。手前はマリーゴールドの苗。

2 ネギ苗のハウスにて。

3 倒壊したハウス。一日でも早い復旧を願う。

4 栽培中の芝苗。

がんばってまーす!

INTERVIEW

JA太田市
営農部 農畜産課

星野 隼人さん

Profile

ほしの・はやと (23歳)

趣味.....実験・妄想

特技.....共済推進

尊敬する人.....営農部 石田部長

●石田部長から見た星野さん

「星野君は、組合員に愛されています。早く彼女ができるように願っています!」

「入組2年目 仕事に邁進」

——どうしてJAで働こうと思ったのですか？

地元が好きで、地域に密着した仕事がしたいと思い、就農を決意しました。

——仕事内容を教えてください。

入組1年目は、学校給食を担当していました。当JAでは、地域に根ざした食農教育を展開しており、小・中学校の給食に地場産農産物を提供しています。学校と組合員の仲介役として、受発注等の手配を行っていました。子供たちに、安全・安心・新鮮な農産物をたくさん食べてもらい、地域農業への関心を深めて欲しいという思いでしたね。

2年目の現在は、学校給食に加え、経営所得安定対策を担当しています。学校給食の業務を後任に教えながらになりますが、経営所得安定対策の仕事を早く覚えられよう頑張りたいと思います。

——組合員の皆さんへの思いを聞かせてください。

学校給食を担当していた時、組合員宅を巡回していたのですが、

皆さん気さくに話しかけてくれました。まだまだ教わることの方が多く、たわいない話しか出来ませんが嬉しかったですね。食農教育に賛同し、協力してくださることに本当に感謝しています。

——職場の雰囲気はどうですか？

皆さん優しく接してくださるので、楽しく仕事をしています。4月からは後輩もでき、自分の経験を活かしながら指導にあたっています。

——趣味は実験と妄想とのことですが、実験とはどのようなものですか？

化学実験です。学生時代に化学を専攻しており、毎日実験ばかりしていました。何かをもくもくとやるのが好きですね。

——妄想とは？(笑)

彼女が出来たら何をしようかと、妄想にふけています(笑)クリスマスに、ナイトクルージングしながらシャンパングラスをチーン…なんてしてみたいです。

——では、彼女募集中ということですか？

はい!今年のクリスマスまでにできるよう頑張ります!!

——最後に、今後の意気込みをお聞かせください。

まだまだ周囲の皆さんに助けてもらうことばかりですが、知識の習得に励み、一日でも早く組合員の皆さんの役にたてるよう頑張りたいです!

星野さん、お忙しい中ありがとうございました。

▼尊敬する石田部長と一緒に



畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は5月26日に4月の牛乳乳製品統計を公表した。4月生乳生産量は62万6,764tで前年同月比3.6%の減となった。北海道は31万5,588t（前年同月比4.0%減）で生産量の全国シェアは50.4%となった。

都府県の生産量は31万1,176tとなり、前年同月比で3.2%減少した。

■販売及び乳製品情勢

4月の用途別処理量は、牛乳等向けが31万8,995t（前年同月比1.6%減）、乳製品向けが30万2,703t（〃5.8%減）となった。

飲用牛乳等生産量は28万1,235kl（〃1.1%減）で前月から0.5ポイント減少し、内牛乳が24万2,888kl（〃1.1%減）、さらに乳飲料は10万7,964kl（〃0.6%減）で前月より0.9ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

（単位：t、%）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
生乳生産量	全 国	626,346	572,501	643,041	626,764		
	群馬(委託実績)	18,314	15,987	19,066	18,815		
	本会(委託実績)	5,901	5,294	6,256	6,193		
用途別処理量	飲用牛乳等向け	313,870	302,630	315,910	318,995		
	乳製品向け	307,918	265,027	322,423	302,703		
	その他向け	4,558	4,844	4,708	5,066		
前年対比	生乳生産量(全国)	97.2	96.3	96.8	96.4		
	〃(群馬)	97.7	91.7	95.8	96.0		
	〃(本会)	103.1	98.9	102.1	94.4		
	飲用牛乳等向け	97.9	100.5	98.5	98.4		
	乳製品向け	96.6	91.8	95.1	94.2		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
							2,468,652
							72,181
							23,644
							1,251,405
							1,198,071
							19,176
							96.7
							95.3
							99.6
							98.8
							94.4

肉牛情勢

肉牛枝肉相場（6月予想） 和牛3等級や交雑、ホルスなど大衆向けの動きは良い。和牛4、5等級は引き続き鈍い。また梅雨に入り動きは低調になる。

肉牛枝肉相場（予想）

和牛去勢A5 2,100円中心
和牛去勢A4 1,850円中心

和牛去勢A3 1,700円中心
和牛去勢A2 1,380円中心
交雑去勢B5 1,740円中心
交雑去勢B4 1,440円中心

交雑去勢B3 1,250円中心
交雑去勢B2 1,200円中心
乳牛去勢B2 880円中心

枝肉価格の推移（群馬県食肉卸売市場）

（単位：円/kg、税込み）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
和牛去勢A4	25年 1,695	1,750	1,785	1,749	1,829	1,901	1,829	1,832	1,896	1,929	1,999	2,076	1,856
	26年 1,900	1,904	1,902	1,899	1,914								1,904
	前年格差 205	154	117	150	85								48
和牛去勢A3	25年 1,585	1,615	1,633	1,627	1,717	1,710	1,664	1,649	1,710	1,780	1,852	1,813	1,696
	26年 1,658	1,693	1,718	1,669	1,664								1,680
	前年格差 73	78	85	42	▲53								▲16
和牛去勢A2	25年 1,180	1,419	1,479	1,508	1,472	1,522	1,441	1,405	1,521	1,662	1,579	1,583	1,481
	26年 1,371	1,516	1,478	1,516	1,492								1,475
	前年格差 191	97	▲1	8	20								▲6

群馬県食肉卸売市場上場頭数

（単位：頭）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
25年	1,000	1,123	1,025	1,236	929	898	1,126	1,098	1,090	1,162	1,584	1,385	13,656
26年	1,132	1,186	1,139	1,291	1,098								5,846
前年増減	132	63	114	55	169								▲7,810

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格（乳去）260～300kg 501円/kg（前月比100.4%）
 ②F1価格（去勢）250～300kg 1,066円/kg中心（雌）250～300kg 939円/kg中心
 ③和牛子牛（去勢）595千円中心（前月比99%）（雌）519千円中心（前月比100%）

養豚情勢

枝肉相場関係

豚群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(B)		363	390	404	450	499	485	498	507	499	466	477	521	463
26年(C)		458	467	496	553	582								511
(B-A)		▲27	▲3	16	53	79	6	55	39	74	101	119	103	51
(C-B)		95	77	92	103	83								48

豚肉価格形成要因

豚群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	25年	45,435	40,085	41,826	42,393	40,315	34,599	40,317	37,843	39,480	47,010	43,823	45,029	498,155
	26年	43,425	39,985	39,852	44,690	39,069								207,021
前年比(%)		95.6	99.8	95.3	105.4	96.9								41.6

肉豚生産出荷予測（全国）

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,341	1,370	4,166	1,390	1,389	1,246	4,025	1,339	1,298	1,347	3,984	1,448	1,415
前年同月比(%)		100	99	100	96	98	99	98	97	98	99	98	94	95

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、6月の出荷見込頭数は1,246千頭（前年同月比99%）となっている。その後は7月1,339千頭（〃97%）、8月1,298千頭（〃98%）と予想されている。豚肉は強含みの見通し。暑くなり例年どおり出荷頭数が減少する中、米国の豚流行性下痢（PED）の影響で輸入物が少ない状態が続いていることが大きい。PEDの影響で西日本産の豚の出荷減が見込まれ、中元商戦も始まり、荷動きも良くなる。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

14年6月190円（見込み） 123%（前年比）

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
25年(A)		171	190	175	172	164	155	157	175	211	220	260	280	194
26年(B)		224	240	230	223	204								224
(B-A)		53	50	55	51	40	0	0	0	0	0	0	0	30
全国基金	25年	18,999	0	9,774	15,714	21,645	24.3	24.3	9,306	0	0	0	0	
補填	26年	0	0	0	0	0								

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：5月の平均単価は204円（前年同月+40円）と前年同月を上回り、平成25年6月～平成26年5月期平均は215円（前年同期比+35円）であった。

■出荷動向：5月の大型連休中に生産調整を実施した鶏が復帰し、生産量が増加する。東京都内の流通業者は、「余剰感があり下落する」とみる。

■需要動向：需要減で下がる。月初めはスーパーなどの特売需要で多少動くが、気温上昇に伴い家庭用を中心に消費が減退する。

卵価要因

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
加工卵輸入	25年	1,838	1,961	1,997	2,283	2,151	1,776	2,084	2,488	1,867	2,201	2,451	2,631	25,728
実績(t)	26年	3,060	2,845	2,688										8,593
前年比(%)		166.5	145.1	134.6										33.4
餌付羽数	25年	7,215	7,317	7,520	7,742	7,767	7,895	7,200	6,896	8,170	7,346	7,464	7,636	90,168
(千羽)	26年	7,251	7,569	7,734	7,715									30,269
前年比(%)		100.5	103.4	102.8	99.7									33.6

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(1) 16年:173円 (4) 19年:169円 (8) 23年:188円
 (2) 17年:204円 (5) 20年:193円 (9) 24年:181円
 (3) 18年:184円 (6) 21年:175円 (10) 25年:207円

■原料情勢

①とうもろこし (シカゴ定期)

5月9日付けの米国農務省需給見通しによると、13/14年度の需要量は、エタノール向け需要および輸出需要の増加により、前回4月発表に比べ185百万ブッシェル増加するため、期末在庫は185百万ブッシェル減少し、1,146百万ブッシェルとなり、在庫率も前回発表の9.90%から8.40%と減少となった。

14/15年度の生産量は、13/14年度に比べ作付面積が減少する一方で単収が改善する見込みであるため、前年度から10百万ブッシェル増加する見通し。需要量は飼料向けおよび輸出需要の減少により、前年度から250百万ブッシェル減少し、期末在庫は1,726百万ブッシェル（在庫率12.90%）となる見通し。

シカゴ定期は、5月の初めに米国中西部で降雨の予報が出たことから作付作業の遅延が懸念され、7月限は510セント/ブッシェル半ばまで上昇し、週を通して同値位置で推移したが、週明け12日に発表された作付進捗は59%と今年度初めて過去5年平均を上回ったことから、7月限は5ドルを割り込み480セント/ブッシェル台半ばまで下落した。

今後は、引き続き作付けの進捗に影響を及ぼす気温ならびに降雨に注目が集まる。

米国産とうもろこしのFOBプレミアムは、農家売りが出てきているものの、引き続き輸出需要が強いことから堅調に推移している。

②大豆粕

5月9日発表の米国農務省需給見通しによると、2013/14年産は供給量が南米からの輸入量の増加（今回発表90百万ブッシェル、前回発表65百万ブッシェル）により上方修正（今回3,519百万ブッシェル、前回発表3,494百万ブッシェル）されたものの、需要量が搾油向け需要の増加と堅調な輸出需要により、供給量増加を上回る上方修正（今回3,390百万ブッシェル、前回3,360百万ブッシェル）となり、期末在庫は前回発表から5百万ブッシェル減の130百万ブッシェルとなった。これにより期末在庫率も4.02%から3.83%へと歴史的な低水準となった。

2014/15年度の大豆需給見通しは、需要量が搾油および輸出需要の増加により前年度に比べ60百万ブッシェル増加するものの、生産量が単収および作付面積の増加により過去最大の3,635百万ブッシェルとなるため、期末在庫は330百万ブッシェル（在庫率9.57%）となった。

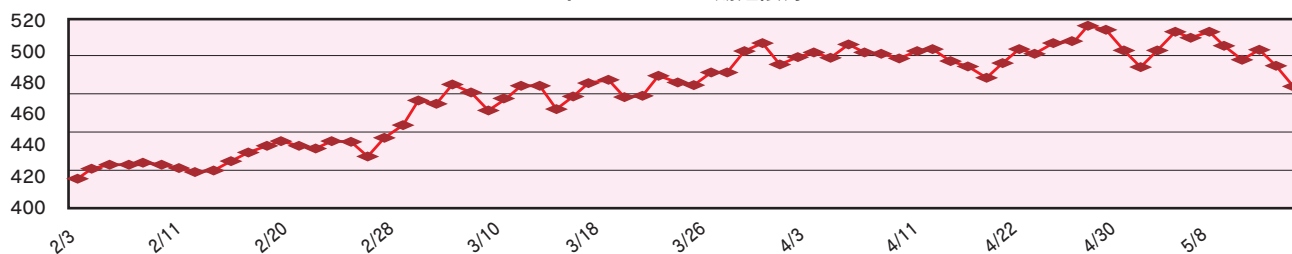
大豆粕のシカゴ定期は、世界的な蛋白質原料への需要増加による大豆粕の需給引き締めから、現在は480セント台前半で推移している。

■海上運賃

パナマックスのガルフ/日本運賃は、南米大豆の輸送需要が増したこともあり、船腹が過剰気味であった状況が解消されていることから、堅調に推移している。現状は45ドル付近で推移している。

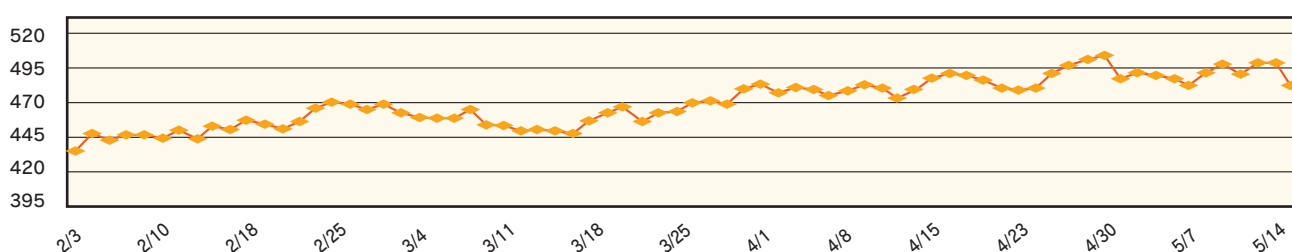
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



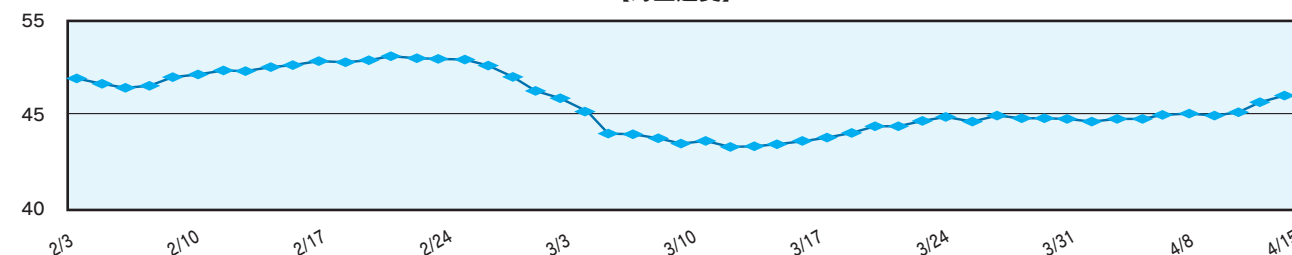
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】

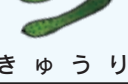
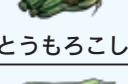
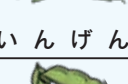
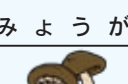
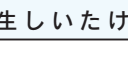


青果物7月の見通し

6月1日現在

販売促進課

単位：t、%、円/kg、() 内前年実績

区分 品名	入 荷 量		価 格		販 売 概 況 と 見 通 し
	本年見込 (前年実績)	前年比	本年見込 (前年実績)	前年比	
 だいこん(夏)	8,960 (8,952)	100	87 (90)	97	北海道・青森県中心の入荷。昨年は、主力の北海道産に生育遅れ散見も、地域により回復。入荷増の価格高推移。 本年は、昨年の高値を受けて作付面積の減少が止まり、入荷横ばいの価格安の展開。
 ご ぼ う	560 (623)	90	284 (247)	115	群馬県中心に宮崎・青森・茨城県等の入荷。昨年は、一昨年の生育不良からの回復を受け、入荷増の価格安推移。 本年は、各産地作付減の傾向から、入荷減の価格高の展開。
 は く さ い	5,600 (5,834)	96	97 (88)	110	長野県中心に群馬県等の入荷。昨年は、入荷減の一昨年から回復。入荷増も需要増により価格大幅高推移。 本年は、生育順調も冷夏の見通しから遅れ気味に転じる予想。入荷減の価格高の展開。
 ほうれん草	880 (860)	102	700 (724)	97	群馬・栃木・茨城・岩手県中心の入荷。昨年は、乾燥等による生育遅れから回復も、入荷大幅減の価格高推移。 本年は、断続的な高温から入荷やや低調も、冷夏の見通しから入荷横ばいの価格安の展開。
 キャベツ	16,300 (16,262)	100	90 (97)	93	群馬県中心に岩手・長野県の入荷。昨年は、主力群馬産が小玉傾向から作柄回復。入荷増の価格大幅高推移。 本年は、主力各地各産地生育順調。入荷横ばいの価格安で平年並みの展開。
 レタス	7,766 (8,175)	95	163 (155)	105	長野県中心に群馬県等の入荷。昨年は、各産地生育順調かつ需要堅調。入荷横ばいの価格大幅高推移。 本年は、主産地の生育概ね順調も、岩手産に生育遅れ見られ、入荷減の価格高の展開。
 きゅうり	8,730 (7,592)	115	223 (279)	80	福島県中心に岩手・秋田・埼玉県等の入荷。昨年は、主産地福島県が入荷増も他県産若干減のなか、入荷若干減の価格高推移。 本年は、主力東北各地生育概ね順調。昨年の高値反動から、入荷増の価格安の展開。
 な す	3,015 (3,548)	85	415 (346)	120	群馬・栃木・茨城県中心の入荷。昨年は、高知産の切り上がり早く、主産地もほぼ前年並みの出荷。入荷・価格ともに横ばいで推移。 本年は、西側産地品質低下の懸念から入荷減、下旬に露地物が出揃うまで入荷減の価格高の展開。
 トマト	8,150 (8,167)	100	350 (353)	99	栃木・青森県主力に東北・北海道・関東各県から入荷。昨年は、青森・北海道順調も関東産の出遅れから、入荷減の価格高推移。 本年は、東北各県生育順調も関東産は残量少なめから、入荷・価格ともに横ばいの展開。
 とうもろこし	4,950 (4,939)	100	205 (208)	99	茨城・千葉県中心に群馬県等の入荷。昨年は、各地生育良好。入荷微増の価格安推移。 本年は、各産地生育概ね順調。入荷・価格ともに横ばいの展開。
 いんげん	510 (486)	105	568 (604)	94	福島県中心に茨城・千葉・青森県等の入荷。昨年は、主力福島産が回復傾向。入荷微増の価格高推移。 本年は、主力福島産引き続き生産回復基調、梅雨明け後は入荷増予想。空梅雨が心配されるも、入荷増の価格安の展開。
 えだまめ	1,680 (1,682)	100	670 (690)	97	群馬・千葉・埼玉県中心に東北各県の入荷。昨年は、一昨年の不作から回復。入荷増の価格横ばいで推移。 本年は、各産地とも生育概ね順調。入荷横ばいの価格安の展開。
 みょうが	449 (436)	103	1,860 (1,860)	100	高知県中心の入荷。昨年は、高知産が一昨年の生育不良から回復。入荷増の価格高推移。 本年は、梅雨次第ではあるが生育概ね順調。入荷増の価格横ばいの展開。
 生しいたけ	474 (456)	104	860 (861)	100	岩手県中心に秋田・栃木・群馬県等の入荷。昨年は、主産地岩手・輸入中国とも入荷減のなか、総体でも入荷減の価格高推移。 本年は、各産地生育概ね順調。入荷増の価格横ばいの展開。

※入荷量・価格は東京都中央卸売市場を対象

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

この時期、園芸資材館のおすすめ商品は除草剤です！お買い得価格でご提供しておりますので、この機会に是非お立ち寄りください。また、「夏の厳しい暑さから逃れられる憩いの休息スペース」をコンセプトに、園芸資材館内の風除室にリラックスできる空間を再現しました。職員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



7月の売出し・イベント案内

開催日	内容
7月6日(金)～9日(日)	群馬の農畜産物フェア
7月5日(土) 10:00～	秋冬野菜は種・除草剤講習会 【参加費無料・申込み不要】
7月17日(木) 10:00～14:00～	花の寄せ植え講習会(各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 お問い合わせ先：ふらわーランド】
7月18日(金)～21日(月)	群馬の農畜産物フェア【愛菜館】
7月20日(日) 10:00～	花の寄せ植え講習会(20名まで) 【参加費・申込み方法等 お問い合わせ先：ふらわーランド】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センター

営業時間：年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～9月毎週火曜日定休)

取扱商品

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーランド/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先 TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424 前橋市亀里町1307-1

愛菜館

営業時間：毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品
- 店頭精米等



お問い合わせ先 TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811 前橋市古市町106-1

JA全農ぐんま グッドぐんまの旬の市



- 電車/東武伊勢崎線「浅草駅」より徒歩3分
- 地下鉄/東京メトロ銀座線「浅草駅」より徒歩3分

お問い合わせ先 〒111-0032 東京都台東区浅草一丁目34番4号 TEL:03-3844-0830 FAX:03-3844-0837

営業時間：毎週木曜日定休/AM10:00～PM18:00
土日は群馬県農畜産物のPRイベント、平日は県特産品の販売をしています。

旬の市7月のイベント案内

7月5日(土)	JA前橋市 夏野菜フェア
7月11日(土)～14日(月)	お盆用切り花フェア
7月13日(日)	JA前橋市 加工品フェア
7月19日(土)	株群馬県食肉卸売市場 焼肉フェア
7月26日(土)	地酒フェア

※イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
を
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



アボカドのレタス巻き寿司

材 料

4人分 (1人前254kcal)

米…………… 2合

合わせ酢

(酢…………… 大さじ4
砂糖…………… 大さじ2
塩…………… 小さじ½)

レタス…………… 12枚

赤パプリカ…………… ½個

アボカド…………… 1個

練りわさび…………… 適量

生ハム…………… 40g

作り方

- 1 米は固めに炊き、合わせ酢を加え混ぜる。
- 2 レタスは洗い、水気をペーパーでふき取る。
- 3 赤パプリカはグリルで4分焼き、5mm程の幅に切る。
- 4 アボカドは皮と種をとり、5mm程の幅に切る。
- 5 巻きすに2のレタスを3枚交互に敷き、その上に1の寿司飯をのせ、わさびを塗る。
- 6 5の中心に4のアボカドを置く。
- 7 アボカドのわきに3の赤パプリカ・生ハムを置き、端からしっかり巻く。
- 8 7を2cm程の幅に切る。
- 9 器に盛り、醤油をつけて食べる。